

DOCOMOMO Japan 選定記念 神戸港新港第4突堤Q2上屋（旧神戸税関第20号上屋） 選定プレート贈呈式・講演会・見学会

この度 DOCOMOMO Japan は、神戸港新港第4突堤Q2上屋（旧神戸港新港第4突堤第20号上屋）を、日本を代表する価値あるモダニズム建築として選定いたしました（No.266）。これを記念して、選定プレート贈呈式、講演会および見学会を開催いたします。普段は公開されておらず、見学できない建物です。

Q2上屋（きゅーつうわや）は、神戸税関本館と同じく大蔵省営繕管財局神戸出張所営繕課の設計によるもので、1932年に竣工しました。全長185mの鉄筋コンクリート造による、アール・デコ風のデザインが特徴です。戦前・戦中を通じて、欧米航路を中心とする国際旅客船ターミナルと神戸港駅という鉄道ターミナルを兼ねた施設として使われ、ここから「ポート・トレイン」と呼ばれる京都行きの特急列車が発着していました。

門司には同様の機能を持った旧大連航路上屋（大蔵省営繕管財局設計/1929年）が現存しますが、中国航路のターミナルでした。横浜にもかつて同様の建物が存在したようですが、現存しません。神戸のQ2上屋は、日本の国際化や欧米との関係を物語る建物として、極めて重要なものと言えます。ぜひご参加ください。

日時：2023年10月8日（日）13：30（13：00開場）～16：30

集合場所（贈呈式・講演会会場）：KIITO（デザイン・クリエイティブセンター神戸）301号室
（神戸市中央区小野浜町1 税関前/JR三ノ宮駅・阪急・阪神神戸三宮駅から徒歩20分）

見学会会場：神戸新港第4突堤Q2上屋

（神戸市中央区新港町4 / ポートライナー・ポートターミナル駅から徒歩1分）

贈呈式登壇：川中 徹（神戸市港湾局副局长）、渡邊研司（本会代表理事/東海大学教授）

講演・見学案内：笠原一人（本会前理事/京都工芸繊維大学助教）

定員：40名（要事前申込）

参加費：DOCOMOMO Japan 会員1,000円、一般（会員外）1,500円

スケジュール：13：30～ 贈呈式 / 13：45～ 講演会 / 15：00～ 移動 / 15：20～ 見学会 / 16：30 終了

申込：下記URL（QRコード）からGoogle Formでお申込みください。申込期限は10月7日正午ですが、定員になり次第締め切ります。申込後4日以内にクレジット決済のアドレスをお送りします。

<https://forms.gle/D9SbPAHF3ftHdxPy9>

お問合せ：office@docomomojapan.com

主催：一般社団法人 DOCOMOMO Japan

協力：神戸市港湾局

後援：日本建築学会近畿支部近代建築部会

申込QRコード

